QŒUS

ネットワーク設定ガイド

カラーモニター 品番:HQJP-MC-3

本ガイドでは、電力検出ユニット(HQJP-MUKA-3)との接続方法について説明します。

ご注意

- ネットワーク設定が完了している場合、ネットワーク設定は操作しないでください。設定を変更すると通信ができなくなり、 再設定が必要となる場合があります。
- ネットワーク設定の前に電力検出ユニット同梱の取扱説明書の「ご使用の前に」をご確認ください。
- ●記載の方法で接続できない場合、または他の接続方法で行う場合は、電力検出ユニットの取扱説明書の「ネットワーク設定」 を参照してください。



ネットワークを接続するには、以下の6通りの方法があります。接続方法を選択して、必要な操作を行ってください。



- 電力検出ユニットが2台ある場合、2台目のDIP-2の4番(ユニット番号)をON(2番)にする。
- ●ルーターがあるときはDIP-2の2番(LAN設定1)をOFF(LAN設定2有効)、3番(LAN設定2)をOFF(DHCP)で、初期 値のままとする。
- ●ルーターがないときはDIP-2の2番(LAN設定1)をON(AP機能有効)に初期値から変更し、3番(LAN設定2)をOFF (DHCP)で初期値のままとする。



ら
ルーターなしでモニターと電力検出ユニットを 有線 LANで 接続



(5と6のルーターなしの場合、インターネットには 接続できません。)

電力検出ユニット本体の操作方法

- ① 電力検出ユニットが接続されているブレーカをOFF(切) にする
 - (ブレーカが太陽光発電システム専用ブレーカの場合は、 パワーコンディショナの取扱説明書に従い、運転を停止 する)
- ② 電力検出ユニットのネジを外す

③フタを上げ、ツメ2か所を外し、フタを外す

ネットワーク設定を行う場合は、ブレーカをON(入)の状態 で設定してください。

また、有線LANで接続する場合は、LANコネクタにLAN ケーブルを接続してください。

選択する接続方法によって、電力検出ユニット本体のDIP-2 スイッチの切り替えを行います。また、無線LANで接続する 場合は、SW1: 無線設定スイッチを使用します。

④電力検出ユニットが接続されているブレーカをON(入) にする

(ブレーカが太陽光発電システム専用ブレーカの場合は、 パワーコンディショナの取扱説明書に従い、運転を開始 する)

ネットワーク設定画面の表示方法

設定

アクセスパスワードの入力画面が表示されたら、ID(user)・パスワード(初期値:12345678)を入力してください。 <ネットワーク設定済の場合> 0 6 12 18 24 2019/4/22 (月) 17:00 Ϊİ == データ ala グラ: 0.0_{kw} 日 月 日 発電 **1.2** 消費 14ì 3.0 年 今まで 年 本日の登録量 11.0 kW メニュー 出力制御 お知らせ 詳細表示 1 戻る メニュー を選ぶ ▶ 設定 を選ぶ <ネットワーク設定前の場合> 圈外 0 6 12 18 24 設定 処理中… 🖄 メイン画面 11, 21 ○ 液晶バックライト < ルーターまたは電力検出ユニットを検索しています。 そのままお待ちください。 以下のボタンから設定を確認できます。 (m) サウンド

▲) 1/4 (

€戻る

💮 ネットワーク



	2019/4/22 (月) 17:00	((-		24	2019/4/22 (月) <u>1</u> 7:00	
			設定			
757	□□□□ カレンダー □□□□□		🖒 メイン画面		 システム容量と 節電目標 	
月	環境貢献度		🔆 液晶バックライ	۲.	🛜 ネットワーク	
	🎤 設定		💷) サウンド		⊕ パスワード設定	
		t.	戻る	1/	4 🕑	
iSï	ネットワークの 続状態・設定に り表示が異なる	接 よ。	[、] ネットワーク		を選ぶ 🛛 🔻	
)定	/ (-):		<u>♀_6</u> _12_18 ットワーク	24	/ (-):	
 システム容量と 節電目標 			モニターと 電力検出ユニットの 通信設定		設定をはじめる	
			現在の接続状態/設定		詳細	
/4 🕨		t	1 足戻る メイン画面			
を選ぶ			設定をはじめる	を	選ぶ	
		ネ	ットワーク	'設?	定を開始します。	

(裏面参照)

はじめに、接続構成を選択する画面が表示されますので、接続方法に従ってチェックを入れます。 その後、内容を確認しながら画面に従って操作してください。

